今週のお祈り 聖霊降臨後第4主日特祷(特定9)

主な、わたしたちは主に寄らなければ、何一つ良 どうか、主に従い、み心に いことはできません。 、常に正しいことを思い、 かなうように生き うことができますように、至イエス・キリストによ ってお願いいたします。**アーメン**

なたがたを拒む者

は

私た

を拒む

Ō

であ

る。

私た

を拒む者に

は、

私た



日本聖公会 東京教区 聖バウロ教会 にちようがっこう

〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1 でんわ: 03-3710-6031

1)

む

よう

なもの

っである。

4

財き

布ぶ

袋る

し履物も:

ŧ

ŧ

込こ

行ぃ

き

なさ

私た

が

あ

なたがたを遣わったか

す

 \mathcal{O}

は

狼がみ

 \otimes

に

働き

き手を送ってくださるように、

収点

穫が

主に

 \mathcal{O}



発行日 2025年 7月6日

言い

わ

ħ

収点

穫 は多 おお

が、

働たら

き手で

ん 少 な

か

が

~

て

 \mathcal{O}

町ま

や

村ら

に二人ずつ先にお

遣が

わしにた

になった。

2

そし

て、

彼らに

そ

Ō

後ご

主は

は

ほ

かに

七十二人

へを任命:

こ自分が行こうとするす

. 週 う

の

ル

カ

に

による福

10

1

5

12

16

5

20

梅雨明けを待たずに暑い日が続いています。それに加えて、この2週間で1000回を越える地震の揺れに辛く不安な日々を送っている方々がおられます。皆が安心して元気に生活できますよう、神様に祈りましょう。

病 びょうにん 入れ 当然が 17 12 10 和わり のなたが. なたが で 済_す 言い ħ ŧ る物を食べ、 道き b で 和ゎ ハを癒や が か なさ れたら、 む。 あ は あるように』と言 で挨拶をするな。 る。 たの あ おく 町ま 16 家からい 返す。 願う平 ľ が、 あ 差し出される物を食べ . 入っ 11 なたが か 神み また飲る 十れれ 家え 0) 7 0) 足に付っ か に戻って来る。 日でに 国后 はその人にとどまる。 ŧ たに耳 は 5 4 渡り歩く なさ 迎か は、 神みか あ んなさ どんな家に入っても、 ĺΊ え入れ なたがたに近づいた』 0 たこ を () 国后 傾たむ \mathcal{O} が 6 町ま 0) 7 な。 られ け 近ま 働たら 町ま なさ より 平^ その る 者。 和ゎ Oなけ 8 < 埃り どの 家に泊っ の子がそこに 者の は、 ř さえ れ ŧ が 9 私たし 町まに Δ ば とは 報う Ļ 0) Ţ まっ まず、 に 酬 大語などお ほ と 言 入はっ 耳み 知し 払 なけ を う を 受け りに が 落とし いるなら、 傾む えまだ ŧ なさ お る ば \mathcal{O} け、 出で \mathcal{O} け。 町ま 迎が 軽る \mathcal{O} あ

ら持って行くな の 願が ò 中かか なさ に小羊, 収点 穫が な。 () -を送 家に \mathcal{O} 3 誰だれ た とを

喜

せいしょ 聖書からのメッセージ 司祭 橋本 克也

ひび 厳しい暑さの日々が続きます。 山登りには、 目標や たいせつ 計画が必要です。そしてリーダーも大切です。厳しい ^{たが} 山登りではそれぞれのペースをお互いが守ることも けいけんゆた 大切です。そして経験豊かなリーダーが最後を守って あんしん いてくれることは確かで安心です。

「神の国は近づいた」というイエスさまのみ言葉 は、どんなに厳しい人生にもイエスさまが一緒に歩ん でおられることを知らせています。弟子たちと共にエ じゅうじか ルサレムに思い十字架を負いながら、先頭に立って歩 むイエスさまが最後まで一緒におられることを知る 平和の世界です。

て来さ、 はなら. 稲妻ま たちに 遣か け か づけ、 ゎ Ļ 0 悪霊どもだ 敵き こになっ な ように 服さ 言っ か が従っ のあらゆる () ò しま た方を拒むの 天から落ちるの あ しろ、 が ず。」 「主よ、 なたがたに害を加える あなたが 力に打ち勝つ権 あ 18 いなたが \mathcal{O} 1 たたに で 名前を使うと、 エ を見て あ スは言わ たの名が天に書き記されて 服 る。 ________ 従業 威い するか L١ 17 を、 た。 ŧ れ 七十二人 た。 \mathcal{O} からとい 悪霊どもでさえ、 十二人は 私た 19 は 何 はあ 蛇灸 私た やさそりを つ のなたがり は 喜る サタン んで たに 帰え 私た L